

ときがわカンパニー通信

第49号

2022年4月27日発行
(2022年5月8日配布予定)

はじめに

ときがわカンパニー(同)代表の関根雅泰(せきねまさひろ)です。月1~2回の頻度で、この「ときがわカンパニー通信」を発行し、活動の様子を、皆さんと共有できたらと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。(右の写真は、ときがわ町役場本庁舎前にある「ときがわ町起業支援施設 ioffice」です。)

ときがわカンパニー合同会社がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。設立目的は「ときがわ町に、人が集まり、仕事生まれる」状態を創ることです。そのために、「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域に、どんどん新たな仕事が生み出され、人が集まってくるような状態を創ればと考えています。皆さんのご支援よろしくお願いいたします。



第37回「本屋ときがわ町」を開催しました。

2022年4月17日(日)第37回「本屋ときがわ町」を開催しました。今回の出店者さんは、4店。お天気が少し不安定でしたが、たくさんの方にご来店いただきました！本屋ときがわ町を拠点に、いくつものつながりが生まれています。

●出店者紹介

- (1)ネコオドル:清水さん@寄居町
久しぶりのご出店。「猫の本と、午後のワークショップに合わせて、つくる系。あと、この場所(起業支援施設)に合わせて、ビジネス書を持って来ています」。猫好きの方にはたまらない本がいっぱい！
- (2)てーさん@所沢市(比企起業大学21秋)
「映像化された少女漫画を持ってきました！」
- (3)雑本のFull本屋&民俗学ノック:風間さんご夫婦@坂戸市
「地域に関する本と、秘蔵の漫画本をもってきました」
「クッキングパパ」と「美味しんぼ」がバイブルだそうです。
- (4)移動絵本屋てくてく:小原さん@ときがわ町
「今日も大人向けの絵本をもってきます」とのこと。



●ワークショップ「絵が消えたり現れたりする不思議な本を作ってみよう」

てーさん(比企起業大学21秋)が、小さな絵本づくりのワークショップを開催してくれました。てーさん手作りの塗り絵に色を塗り、製本していきます。開いてみると..あら、不思議！おさえる手の位置によって、絵が消えたり現れたり..!!一生懸命に色を塗った子どもたちは、完成に大興奮！「魔法だよ！」と叫びながら、楽しんでいました。



●移動絵本屋てくてくの小原さんが、東松山ケーブルテレビさんから取材を受けていました！



●「本屋ときがわ町」に来てくれた人をご紹介します！

- 風間さんのお知り合いで、地域活動をされている方々
さいたま市や五霞町等から！この後横瀬町にも行かれるとの事。
- Sさん@ときがわ町
- 高橋さん@ときがわ町
飯能市の知り合いが本関連の事業をしたいとのこと。風間さんに相談されました。
- 尾上さん(比企起業大学大学院1期生)
「清水さんが来てるって見て！」と言って、差し入れもって来て下さいました。元々お二人が寄居町のセミナーで出会ったのがきっかけで、清水さんの出店につながっています。
- とし姉(比企起業大学21秋)
- なぎつちゃん(比企起業大学22春)と、しゅうちゃん
- 村田さん@坂戸市
- 山と水プロジェクトのOkさん(伐採士)
山からタケノコを採ってきてくれました。ありがとうございます！
- ながけいさん(比企起業大学21秋)
- はなぞの保育園卒園生のご家族
- ときがわ町役場広報の保坂さん
- よしきさん@熊谷市(比企起業大学21秋)
- 渡辺町長
「Artokigawa」の帰りに寄ってくださいました。



発行:ときがわカンパニー合同会社 文責:関根雅泰(せきねまさひろ)
住所:355-0343 埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1 電話・FAX:0493-65-5700 (すみません、外出が多い為、留守電にメッセージをお残し頂ければ、こちらからお電話します。ただ、メールの方が連絡が取りやすく、ありがたいです。)

URL: <https://tokigawa-company.com/> メール: info@learn-well.com

比企起業大学22春「入学式」を実施しました。

2022年4月8日(金)18時~19時@Zoomで、比企起業大学22春「入学式」を実施しました。22春学期は、6名(女性3名、男性3名)の入学となりました。今回も個性的なメンバーで、これから楽しみです。



【入学生の紹介】

- ずこちゃん@滑川町**
・10年前の震災まで、都内に住んでいたが、子どもを育てる環境として、移住した。地元にも知っている人を増やしたい。
・昨年、病気を患い、仕事を変更。午前申しか動けなかった。朝4時に起きて、7時までが自分の時間。
- あんずさん@さいたま市**
・平日はサラリーマン。土日は、NPOの劇団を運営して、32年。
・大震災を経て、表現を通して、地元へ何か還元できないか。
・東京から、埼玉に拠点を移した。
- れいちゃん@豊島区**
・医療機器の販売をしている会社に勤務。
・以前、海外に長く住んでいた。今後、田舎に引越して、英会話&カフェをやりたい。(ときがわ町も候補地)
・手作りパンやコーヒー、カレーを出しながら、英会話を教えたい。
- まこっちゃん@嵐山町**
・25歳。大学院卒業後、社会人をしてきたが、現在は他のキャリアを考えている。
・嵐山町の活性化を人生を通じて行いたい。
・起業家マインドを養いたい。

●**なぎつちゃん@鳩山町**

- ・33歳。モーター技術と英会話で仕事をしたいと、外資系企業@埼玉へ転職&移住。
- ・場づくりに興味あり。楽しい空間を作りたい。そういう所が見つけられたらと、比企起業大学に入学。
- 原さん@ときがわ町**
・ときがわ町で、古民家を10年間に購入。
・小川町で農業の修行をした。58歳になり、定年も見えてきた。
・副業として、オンラインの塾をやりたい。実際に進めている。
・語学が趣味。基本は英語。勉強の習慣や楽しさを、伴走しながら伝えていきたい。

比企起業大学22春「4月ゼミ」を開講しました。

2022年4月22日(金)18時~20時、比企起業大学22春「4月ゼミ」を開講しました。講師陣、学部生との意見交換の場です。今回は、6名の学部生全員が参加しました。

【近況報告】

- ずこちゃん**
・集客はSNSから。メルマガへの導線。
・FBでキャンペーン。小冊子プレゼント。10日間で、650リストを取った
・3か月講座を2つ持っている。商品が1個足りない。何にしようかと考えている。
・塾の講師をしていたので、地域の子供たちに、何かしたい。思春期の子供たちに何かできたらという野望もっている。
- あんずさん**
・シャッター商店街でお芝居をやった。
・子供たちとお芝居を作ったり、性の多様性を考えたり。土手で稽古してサッカー少年とコラボや、森保全の活動もしている。あんずさんが裏方でご主人が演出。
・劇団 サードクォーター <https://www.tqtqtq.org/>
- れいちゃん**
・平日は、会社員。土日は、パン屋。
・物件を探し中。どこに住んで、どこでお店をやればよいか。
・今まで、販売営業をしたことがない。どうい方を顧客にしたらいよいか考えてなかった。
・英会話をする上で、子供なのか、ビジネスなのか、客層を絞り込む必要があるかもと思った。
- まこっちゃん**
・自分がやりたい、自分が活かせるキャリアに進もうと、転職活動。自分がどんなところで力を発揮できるのか、自分が何を届けられるのか、自己分析中。
・嵐山町から、SNSで発信を行っている。町の企業の方と話をし、地域について学びながらしていた。
・ツイッターとインスタグラムで発信。「おいでよ嵐山町」
https://twitter.com/ranzan_saitama
- なぎつちゃん**
・今までサラリーマンを10年。設計業務。お客と会ったことがない。
・顧客づくりという観点がなかった。
・人間性を見直すチャンスとなった。
・設計は、モーターエンジニア。前職の知識は、50%ぐらいは生きてる。使う側になったことが無い。
- 原さん**
・色々なテクニック、映像技術を学んでいる。
・比企起業大学の課題ビデオが綺麗。ああいうのができたらと勉強中。
・少人数の子供と伴走しながら、勉強の仕方を教えたい。ネットを使いたくない。一人でもやろうと考えている。
・ランチェスターののっつ、中1に絞る。一人、二人から始めたい。



比企起業大学・比企起業大学大学院 卒業生インタビューvol. 2 比企起業大学21春 渡部 典子さん

2017年にスタートした比企起業塾。その後、比企起業大学・大学院へと進化を遂げ、卒業生は2022年3月現在35名となりました。このコーナーでは、卒業生の声とその後の活動内容をお届けします。今回は、比企起業大学21春卒業の渡部典子さんです。



簡単に自己紹介をお願いします！

さいたま市在住です。2021年の6月から、ときがわ町の桐平に古民家を借りて2拠点居住をしています。仲間と共に内装、外装を整えてきた古民家(現在進行形)朝、目覚めると、ときがわ町とさいたま市どちらにいるか分からないくらい通っています(笑)貸しスペース、民泊ミニマムなキャンプ地など、古民家の活用方法をみんなで考えているところです。若い頃よりキャンプ好きで、よく家族でキャンプに出掛けていました。子育ても卒業を意識し始めたころから、ソロ(一人)でキャンプに行くように。女性ソロキャンパーさんがいると気になって声をかけ、お話しして…そんな風に、お友達が増えていきます。ファミリーやグループでのキャンプなど、賑やかなキャンプも楽しいですが、ソロキャンプの魅力は「その時の気分で好き勝手に過ごす」「何もしないまっさらな時間」ですね。

なぜ比企起業大学に入ろうと思ったのですか？

プライベートで焚き火ができる場所を探しているって、先輩キャンパーさんに相談したんです。そうしたら「自分だけの場所とかもったいないから、女性専用のキャンプ場なんてあったらいいかな？」って。「ああ、それおもしろい！あったら嬉しい！」って思ったんです。でも、キャンプ場を運営するって「起業」すること。そこがピンと来なくて…。それで、ときがわカンパニーの関根さんが、起業相談をされているということ知り、すぐに会いに行きました。その後「ときがわ町での活動を考えているなら、いろんな人とも繋がれるし、いかがですか？」とお声をかけていただいたんです。それが比企起業大学の入学のきっかけとなりました。

比企起業大学に、入ってよかったことは？

ノートに課題本の内容や自分のやりたいキャンプのことを、どんどん書き込んでいたら、いつの間にかノートが山積みになっていました。こんなに熱心に勉強したのは初めてかもしれません(笑)思考を整理するための、今も続くよい習慣となりました。比企起業大学のゼミは、やりたいことも、経歴も全く異なる仲間たちの話を聞けるのが興味深かったですね。仲間のことを自分事として一生懸命考えるのが楽しいです。「いろんな人になれた」貴重な機会でした。あと、大学期間中から今に至るまで、同期とオンラインで定期的に朝活をやっています。同期には本当に恵まれました。お互いどこまで行けるのか見つけていきたいです。最近では横だけでなく、縦のつながりもあって、ますます楽しいです！

今後は、どのような活動をしていきたいですか？

現在は、さいたま市の桃園園キャンプ場で「ガールズキャンプデー」イベントを定期的に行なっています。夜には参加者同士で焚き火トークする時間を設け、キャンパーさん同士の交流や情報交換、女子トーク(笑)で盛り上がります。キャンプ場の場所探しもしていますが、のんびりといひご縁を待っている状態。場所を持たなくても「空間」さえあれば、自分のしたいことってできるのでは？と感じるようになったからです。「キャンプ場」という型にこだわらず、活用できそうなスペースでの活動を女子向けメインで行っていききたいですね(ボーイズキャンプデーもリクエスト来てますよ！)。



ローカルメディア「比企のコト。」vol.2

こんにちは！比企起業塾3期生(現比企起業大学大学院)の風間ユカです。地域の魅力を発信するローカルライターとして活動しています。ローカルメディア「比企のコト。」を運営し、比企地域のディープなモノ、ヒト、スポット、歴史などをネット上で紹介。こちらのコーナーでは、「比企のコト。」で掲載している内容を少しだけご紹介いたします。今回は、岩殿観音正法寺(東松山市)の「参道」にある小さな発見をご案内します。

●岩殿観音の参道は、小さな発見がいっぱい！



正法寺は1300年の歴史を持つ古いお寺ですが、その前に広がる参道の街並みも素敵なおもしろいんです！

・屋号の書かれた看板
屋号とは、その家の代々変わらないニックネームみたいなものです。参道には、各家の屋号が書かれた木の板が立っています。屋号の種類には、地形や職業等いろいろな種類があり、その家や村の歴史を知るヒントにもなりますよ！

・ミソカッパライ(ミソカハライ)
道端に、小さな御幣をいくつか見つけることができます。大晦日に各家行う行事で、家の中や家族をお祓いした後、家の前や辻に立てます。

→他の「小さな発見」はホームページをご覧ください！

「比企のコト。」ホームページはこちら！→
<https://hikinokoto.com>



大河ドラマ「鎌倉殿13人」に登場の比企氏。 清水清著『蘇る比企一族』を読んで。

2022年3月12日に開催された「石破茂さん講演会」の懇親会@ioofficeにご参加くださった比企総合研究センター高島敏明先生から、書籍清水清著『蘇る比企一族』をご恵贈頂きました。書籍を読んで、印象に残った個所を、抜き書きさせていただきます。



- ・源頼朝の嫡男 頼家は、比企邸で生まれ、比企の女たちが乳母になった。
- ・比企氏が歴史の繪舞臺に登場する契機となったのは、比企遠宗(遠光から三代目)夫人の比企尼が、頼朝の乳母になったことによる。
- ・比企氏は、源頼朝の乳母の家系で、頼朝の乳母比企禪尼は、平治の乱に敗れて流された頼朝を、20年の長きにわたって支えた。
- ・遠宗の養子となった禪尼の甥 能員(よしかず)は、比企家を継いだ。
- ・頼朝は、比企禪尼を、鎌倉に招き、比企ヶ谷に屋敷を与えて、実母の如く遇した。
- ・北条政子の子 頼家もこの禪尼の館で生まれ、能員はその乳人となった。
- ・能員には、4人の娘があり、長女の若狭の局は、二代將軍 頼家の妻となり、一幡と竹の御所を産んだ。こうして、比企氏は將軍の外戚となったのである。



- ・比企禪尼の持つ経済力。その財力のもとになったものは、比企地方から産出するよき馬や鉄であったと思われる。比企郡内からは、鉄の他に、銅や水銀も多く産出した。
- ・比企禪尼は、鎌倉時代の原点ともいえるべき存在であった。
- ・將軍の外戚となった比企氏は、二代將軍頼家の側近中の側近として、その勢力は強大となり、北条氏をしのごほどとなった。
- ・北条氏の陰謀に遭い、1203年9月、一族は比企ヶ谷に滅んだ。世に、比企氏の乱と呼ばれている。

◎ときがわ町での木材活動「山と水プロジェクト」をご紹介します！



チェーンソーを持つと変身するOkさん@小川町が伐採し、山なおさん@ときがわ町が製材し、家具職人の篠原さん@ときがわ町が制作としてコラボレーション。ときがわ材の販促をしている山なおさんの活動をご紹介します！

====
地元ときがわで木材活動をしている山なお37歳です。ときがわの木について学びながら活動していますので、お気軽にお問合せ下さい！お庭の木、裏山の木、伐採します。(目安15,000円/1本回収、処分費別途)・丸太をご希望サイズに製材します(目安12,000円/1時間)・薪の配達販売やっています。針葉樹・広葉樹(目安20,000円/1m³、約軽トラック一台分)まずは、しっかりと無料調査を行わせていただきます。

電話:08022593051 メール:chokuchoku.70@gmail.com「山と水プロジェクト」運営 山口 直



◎地元「ときがわ材の消毒スタンド」好評です！

ときがわの建具屋さん 荒井謙さん作の「ときがわ材の消毒スタンド」を販売しています。

- ・ダブル 消毒スタンド 22,000円(税込)
- ・シングル 消毒スタンド 11,000円(税込)

お問い合わせは、ときがわカンパニー 関根まで (info@learn-well.com)



【イベント情報】 第38回「本屋ときがわ町」を開催します！ 日時:2022年5月15日(日)10時~15時 場所:起業支援施設iooffice(ときがわ町役場本庁舎前)

毎月第3日曜日は、「本屋ときがわ町」!

- ・出店者も、募集中!(出店料550円)
- ・気軽に、本屋のみ見に来て下さることも可能です。
- ・イベント参加の場合は、別途、参加費が必要になります。



◎ときがわ町起業支援施設 ioofficeでの「有料起業相談」のお申込みについて

「ときがわカンパニー」のブログに、「代表 関根の大まかなスケジュール」が出ていますので、そちらを確認の上、「フォーム」からお申し込みください。(1回 約1時間 3,300円。比企起業大学・大学院 関係者は、1回1,100円) 24時間、365日 いつでもお問合せ可能です。

おわりに

最後まで読んでくださり、ありがとうございました。
次は第50号で活動を報告します。お楽しみに! (編集:風間ユカ)

ときがわカンパニー代表
関根雅泰のLINE@です。
もしよかったら、
友達登録をお願いします。

